平成29年度第3学年 学年通信

『自立と協調~そして感謝と思いやり』

Boys and girls, be

Ambitious

第50号(通算138号)

2月

13日

前期選抜の試験が終了!あとは天に任せて・・

8、9日と行われた県立高校の前期選抜が終わりました。受検した生徒はそれぞれふだんの実力を発揮できたでしょうか? うまく自分をアピールできたでしょうか? 面接でしっかり質問に答えられたでしょうか?

発表までの一週間は、まさに「まな板の上の鯉」の心境で毎日を過ごすことになりますが、普段通り、明るく元気な毎日の学校生活を送ってください(ことわざ「待てば海路の日和あり」)。 卒業までのカウントダウンはどんどん進みます。

そして、前期選抜で「いける」という手応えを感じた人も感じられなかった人も、後期選抜に向けての準備を粛々と進めましょう。なお、私立で決定した人(=前期も後期も県立を受けない人)の中で、最近、授業に身が入らないというか、今一つやる気が感じられるように見受けられる人がいます。もし、そうなら、大変残念なことです。

もう自分は行くところが決まったからといって、くれぐれも気をぬかないように!

前期選抜を受けた人のコメントを一部抜粋して紹介します。これを読むとみんなけっこう苦しんだみたいですが。

- ●緊張した。面接が上手に言えなかった。
- ●今日は試験でした。○○以外全然できなかったから、多分・・・(略)・・・。
- ●数学はとても奥が深かった。
- ※私立決定者と県立前期内定者については21日の2限終了後、視聴覚室で学校長直々に訓示があります。

★保護者の皆様へ

- ①県立前期で内定をいただいた生徒については、三者懇談を実施致しません。先日各担任から配布したスケジュール 表から自動的に削除されます(あらためて文書は出しません)ので、ご了解ください。
- ②今年から卒業式の形態が以下のように変わります。ご理解、ご協力よろしくお願いします。

今年から卒業式の形態が変わります。今までのような、テニスコート側にステ-ジをおいて、卒業生・在校生・保護者が コの字型に座る形から、文化祭と同じような形になります。概略図をのせておきます。

(大 <u></u>	保護者	在校生	卒業生	ステージ
体育館入口→		2年 1年	各列7人×5列(最後列のみ3席)	
		各クラス男女1列ずつ		

保護者席は、4つの「島」をつくり、席はクラス別に指定するのではなく、「自由席」と致します。入場の際、どんなルートを通るかについては、後日生徒からお聞きください。退場は真ん中を通っていく予定です。

このように変更した理由の詳細は省略しますが、最大の理由は、卒業式の締めとも言える3年生の学年合唱で、従来は人のいないテニスコート側の壁に向って歌っていたのを変えたい、保護者および在校生に向けて(face to face で)歌うことで、歌にこめた想いや最後の雄姿をしっかり届けたい、(見届けていただきたい)ということです。その他の点でも、従来の形態といろいろ比較検討した結果、このようになりました。市内全体ではむしろこのようなシンプルな形態が多いと思われます。感動を与える合唱にできるかどうかは生徒しだいですが、どうぞご理解、ご了承ください。

なお、卒業証書授与の瞬間を映すプロジェクターとスクリーンは、例年通り保護者席の前に2セット設置する予定です。